

## はなぞの温泉 花圃の里では薪ボイラーを使っています。

はなぞの温泉 花圃の里のあるかつらぎ町花園地域は、山林に囲まれた自然豊かな地にあり、豊富な地域資源である「薪」を燃やして温泉を温めています。

薪ボイラーの燃料である「薪」を使うことで二酸化炭素排出量の削減を図ることができ(※)、地域や町内の未利用材を使用し、地域資源の有効活用に取り組んでいます。

※化石燃料である石油やガスを燃やすと二酸化炭素が発生します。この二酸化炭素が地球温暖化を加速させています。もちろん薪ボイラーの燃料である薪を燃やしても二酸化炭素が排出されますが、この二酸化炭素は、木が生長する上で吸収したもので、薪を燃やしても地球上の二酸化炭素の総量は変わりません。

